

準優勝、優秀番員賞とダブル受賞



正確で機敏な操法を行う一之宮支団の選手

一之宮支団が高山消防操法大会参加

一之宮まち協だより

第26号

平成28年7月1日

一之宮町
まちづくり協議会
広報部

高山市一之宮町3087
電話 53-2424

高山市消防操法大会が6月19日に丹生川町運動公園グラウンドで開かれ、一之宮支団は惜しくも優勝は逃しましたものの、準優勝という成績を残しました。

今年行われたのは支所地域に配備されている小型ポンプの操法競技で、8支団が出場。1チーム5名の選手が小型ポンプを使い正確な操作や放水の速さを競いました。

一之宮支所から出場したのは、第3分団(中央地区、位山地区)の砂畑将太(指揮者)、稲子剛志(1番員)、清水太介(2番員)、野添隼人(3番員)、清水新一(補助員)の5名。そのうち、指揮者の砂畑君と、2番員の清水君は優秀番員賞にも選ばれました。

今年の3月から大会に備え練習を重ねてきて、選手達は操法を通して、仲間と力を合わせて目標に向かって頑張ることの素晴らしさや、家族も含めサポートしてくれる人達への感謝の気持ちなど、いろいろなことを学んだと思います。この結果が、地域の安全に繋がるように今後とも努力していきたいと思えます。

(広報部員・第3分団幹部・野添)

宮 再発見!

大規模林道

知られざる爽快展望

皆さんは、一之宮町の中を通る通称・大規模林道をご存知でしょうか。奥地区に県道と桜橋の交差点がありますが、桜橋の県道と交差する道路が大規模林道です。この林道は、郡上市と高山市を結ぶ長大な林道で、長年かけて建設されてきましたが、高山・宮境の部分の工事が今なお続けられています。

桜橋の交差点から北に向かい坂を上ると、すぐゲートがあり(一般車両通行止め)それをくぐってどんどん登っていき

ます。ずっと登りなので、徐々に息が上がっていきますが、さらに進むと、右手に展望が開けてきます。乗鞍岳をバックに洞～問坂地区が展望できます。

地元に住んでいる人でもほとんど見たことのない角度からの一之宮の展望。この道路は工事以外では車も通らないので、天気の良い日に散歩やジョギングなどで一度訪れてみてはいかがでしょうか。(中島)



林道より洞～問坂地区を望む

まちよな



俳句に魅かれて

続けられたのは仲間のおかげ

三木 隆子 さん (山下中)

今回のまちよな人は、山下中地区の三木隆子さんです。

三木さんはこの7月で97歳になられます。お宅に訪問させていただいた時もお元気で、かくしゃくとして迎えていただきました。今でも、日常生活も普通にでき、電話にでたり、新聞を毎日読んだり、金銭の出納もATMのカードを使って自分でされるそうです。

俳句は昭和36年から始められ、今も位山句会の指導的立場の「まちよな人」です。位山句会は婦人学級の活動として始められたそうです。最初は、小鷹寄龍子さんの指導のもと10名程で始められ、先生の指導がよく、また、仲間と息が合って楽しく、これまで長く続けることができたそうです。

俳句の面白さは、五七五の中に、季節ごとの生活の実感を描くことで、普

段から日常の生活の中から題材を見つけようと、気を配ってられます。

97歳にして、元気でいられる秘訣は、しっかりと食べ、自分でできることは何でもすることだそうです。また、月一回の句会では、皆さんの作品を和気あいあいと批評し合うことを楽しみにしておられます。そして、「濃美」という俳句の本に投稿もしてみえ、それに掲載され、時には巻頭に載ることを励みにして過ごしてみえます。

これまで続けられたのも、俳句や仲間のおかげとおっしゃいます。20年程前、下呂の旅館で行われた句誌の記念大会で、多くの人が参加し「飛騨やんさ」を踊ったことが懐かしい思い出と話してくださいました。これまでの中で気に入っている作品の紹介を依頼すると、即座に次を挙げられました。

「遠い子の便り暑さを告げて来ぬ」

息子さんか学生で東京へ行かれた時の句です。

今の若い人に伝えたいことがありますかと問うと、「趣味の合う人たちが集まって学ぶ機会があると良いですね。急には上手にはならないが、辛抱してやってみると上達したり、仲間との楽しい思い出ができたりすると思います」と語っていただきました。(山腰)



いつもお元気な三木さん

皆さんとのつながりを深めることが出来てありがたかったです。

6月からは、6地区での活動が始まります。理事さんを中心に支部長さんと協力していただきます。昨年度の活動などを参考にして頂き、各地区で計画を練ってもらっています。各地区での活動にたくさん参加して頂き、そして活動を通して楽しく、和気あいあいとつながりを深めてもらう事を期待しています。

女性部の全体活動として、ヨガ教室を計画しています。家庭を守る女性の健康維持のために、また運動不足解消のためにも一緒に体を動かしましょう。

今年1年間部長として、副部長の小野さん(東地区)、会計の坂下さん(一之宮地区)と3人で力を合わせて、明るく楽しい活動をしていきたいと思っています。皆さま、温かく見守って頂けると幸いです。



まち協女性部役員の方たち

川-エッセイ

15



明るく楽しい活動を

富田 奈緒子 さん

まち協女性部部長 南地区

今年度の女性部のスローガンは「明るく、楽しい活動をして人とのつながりを大切にしよう」と掲げました。まちづくり協議会でねらう「地域の仲間がつながり、活動を通して絆を深める」という方針にどれだけでも近づけるように1年間活動をしていきたいと思っています。

5月には総会と、恒例となっていますカロリアと公民館の環境整備ボランティア活動が無事に済みました。理事さん、支部長さんの協力のおかげでとても綺麗になり、施設よりお礼のお言葉を頂きとてもうれしく思いました。カロリアの作業では、理事さんの中に草刈機を巧みに使いこなせる方がみえて、とても助かりました。予定の時間内に作業が終了できました。また役員以外の部員の方にもボランティアで作業を手伝って頂き本当に感謝しています。

女性部の最初の活動をして、少しずつ



かいと 快 大くん 平成27年2月18日生まれ

お父さん:中畑 仁志さん《山下上》
お母さん:中畑 麻里さん

ぼくのなまえ☆わたしのなまえ

元気に大きくたくましく育ってほしいという願いを込めて名付けました。最近は何かがよくわかるようになり、「はい」や「ばいばい」「ありがとう」などできるようになりました。家ではお姉ちゃんが帰ってくるとくっつきに行き、ときには張りあい、いっちょまえにけんかもしますが、お姉ちゃんが大好きです。いつも家族のみんなを元気にしてくれる快大です。これからもよく泣きよく笑い、元気いっぱい大きくなってほしいです。

『ぼくのなまえ☆わたしのなまえ』に紹介するお子さんを募集しています! 詳しくは、まち協事務局(公民館内) ☎53-2424・miyamachikyohidatakayama.ne.jp までお気軽にどうぞ!!

お知らせコーナー

■「のらまいかー」をぜひご利用ください
地域内の移動にとっても便利な「のらまいかー」をぜひご利用ください。

濃飛バスと接続しやすくなっています。また、今年度より増便され、午前4便・午後4便運行されています。

☆一之宮地域の「のらまいかー」は予約制となっているため、出発時刻の45分前までに電話予約が必要です。(予約がない場合は運行しません)



- ◆ご予約：35-2110 (タクシー協会)
- ◆受付時間：8時～20時(車内でも次回の予約が可能です)
- ※運行時刻・バス停など、詳しいことは一之宮支所基盤産業課(☎53-2211)までお問合せください

■位山周辺の草刈り作業のご協力をお願いします

位山周辺の環境整備の一環として、毎年各団体のご理解とご協力により草刈奉仕作業を行っています。今年も下記の通り計画しましたので、ご協力をお願いします

- ◆日時：7月17日(日) 午前8時30分～
- ◆集合場所：モンデウス駐車場
- ◆内容：天の岩戸周辺・位山山頂付近・遊歩道・位山官道・寺参り道の草刈り
- ◆草刈機の燃料は財団で準備します。
- ※お問合せは位山ふれあいの里☎53-2421まで

■不法投棄はやめましょう

不法投棄は絶対に行わないでください。市では不法投棄防止のためのパトロールを実施しています。不法投棄を発見された方は情報をお寄せください。

不法投棄には厳しい罰則があります。(5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金またはこの併科・法人については3億円

以下の罰金)

また、違法な不用品回収業者にもご注意ください。環境汚染や不法投棄につながる恐れがありますので、利用することはやめましょう。

※お問合せ：一之宮支所基盤産業課☎53-2211

■一位細工展が始まります

公民館展示コーナーでは一位細工展が始まります。

イチイの木は県の木・高山市の木でもあり、一之宮町は霊山位山のイチイ原生の郷として知られています。今回はそのイチイの特性(年輪・木艶・木目・色彩等)を活かした細工物(指物・編物の一部)の展示です。その製作に携わった匠たちの技術や感性の跡をぜひご覧ください。

- ◆期間：7月4日(月)～8月21日(日)
- ◆場所：一之宮公民館展示コーナー



イチイを使った硯箱など

■特定外来生物の除去について

繁殖力が非常に強く自然環境に影響を及ぼす可能性があるため、見かけましたら、抜き取りや刈り取り等による拡大防止にご協力をお願いします。

オオハンゴンソウ 高さ0.5～3m



鮮やかな黄色い花を咲かせ花弁は10～14枚で細長く、やや垂れ下がっている。

オオキンケイギク 高さ0.3～0.7m

キバナコスモスに似た黄色い目立つ花を咲かせる。葉の形が細長い丸みを帯びている。 ※お問合せ：一之宮支所基盤産業課☎53-2211



図書館だより

★夏休み、図書館へ行こう！

夏休み期間(7月21日～8月25日)は、スタツフの滞在時間が午前10時～午後5時までになります。夏休みの調べもの、自由研究や工作、読書感想文でこまった時は、図書館をのぞいてみてください。役立つ本がたくさんあります。

「こんな本を探しているけどみつからない…」そんな時は、スタツフへ気軽におたずねください。

★今月の特集

★アジアン料理
もうすぐ夏本番！ご家庭でアジアン料理を作ってみませんか。スパイシーな料理で汗をかくて、体力をつけ、夏を乗り切りましょう！

〈おはなし会のご案内〉

7月16日(土)午前10時30分
スタツフによる絵本の読み聞かせ・手遊び。申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

【予告】夏休みに上映会のお知らせ
日時：8月3日(水)午前10時～11時
場所：一之宮公民館 和室

詳しくは、館内のポスター・チラシをご覧ください。

～公民館から～

- 展示コーナー
一位細工展
(7月4日～8月21日まで)
- 7月の公民館定休日
11日(月) 19日(火) 25日(月)
- 7月の位山交流館定休日
4日(月) 11日(月) 19日(月) 25日(月)

一之宮町の人口情勢

6月1日現在・単位：人

世帯数	812戸		合計
	男性	女性	
0～14歳	186	159	345
15～64歳	672	711	1,383
65歳以上	348	466	814
合計	1,206	1,336	2,542

編集後記

梅雨入りしたものの中休み、日中は暑くなり、熱中症の心配が身近に感じられます。朝晩との温度差が身に沁みます。こんな時は、体を使つての作業をやめて、頭脳を使う読書とも思いますが、なかなか頭には浸み込まなくなりました。(山腰)

つばゆき

梅雨の時期、気候に気分も左右されますが、風がとて心地よく感じる季節でもあります。ふと思いつき、のれんを買って取り付けました。部屋が違った雰囲気になり、窓を開けると風が気持ちよく通り抜け、揺れているのれんは、目でも風を感じ涼しげです。当たり前の暮らしの中、ちょっとした気づきに心が和み、ほっとすることがあります。そう思える瞬間に出会えるよう、心に少しでもゆとりを持って過ごせたらいいなと思います。(うさぎ)

7月の行事予定

日	曜	行事内容
23	土	心と身体の健康講座 (公民館)
22	金	町内会長・班長会 (公民館)
14	木	グラスアート (公民館)
12	火	一之宮町福祉研修会 (公民館)
9	土	サタデイサークル
7	木	グラスアート (公民館) 結婚相談 (交流館)
6	水	行政相談・心配ごと (公民館) エクササイズ (公民館)
チエア&バランスボール		

宮中生徒会が募金活動 熊本地震被災者へ義援金

宮中学校生徒会が熊本地震被災のために募金を呼びかけ、集まった義援金を市を通じて日本赤十字社に送りました。

この募金活動は、同生徒会が被災者のために何かできることはないかと考え5月に実施したもので、2週間で52,238円が集まりました。

6月1日には生徒会長の谷口樺子さんから代表3人が一之宮支所を訪れ、武川一之宮支所長へ手渡ししました。

義援金は、義援金配分委員会を通して全額が被災者の手元へ届けられる予定です。



武川支所長に募金を渡す
谷口さんら生徒会代表

サタデイサークル開始

4科目に54人が参加

サタデイサークルの開講式が6月11日に開かれ、今年度の活動がスタートしました。

今年度はサークル科目が一つ減って、ローラーズキー、卓球、ふるさと探検、お茶の4つで、合計で54人が参加します。

開講式では参加する児童が集まり、宮小学校の松下操校長先生の



卓球には14人が参

話を聞いたり、注意点などを聞いたりしました。指導する講師からは「みんなと一緒に楽しく学びましょう」などの言葉がありました。

この日は、引き続き第1回の活動が行われました。サタデイサークルは来年の3月まで、8、9月を除き（卓球は1、2月を除き）第2土曜の午前中に行われます。

町内情報の現地確認実施 市道等の修繕個所協議

市道の修繕など各町内の要望等の情報を市に提供する対象個所の現地確認が5月30日に町内各地の現場で行われました。

確認にはまち協本部から田邊会長のほか副会長、町内会長から日比野代表のほか該当地区の町内会長、支所からは武川支所長や中島係長らが参加しました。

昨年度末に提出された一之宮町の情報提供は排水路の改修や指導の修繕等35件で、これらが今年の改修等の対象になります。

まち協では今回の現地確認の結果を受け、支所とともに市道等の維持・修繕案件について1千万円の枠内に入る事業を協議しました。

「みや交流サロン」再開 カップ自販機で飲物提供

「みや交流サロン」が昨年に引き続き、飛騨位山文化交流センター内にオープンしました。

主に高齢者を対象に「語らいの場」を提供しようと、まち協福祉部が中心となって公的施設管理室の協力を得てロビーを利用して開設したものです。

今年度から、コーヒーやお茶などの無料セルフサービスに代え、カップ自販機をロビー内に設置して、来場者に低料金で簡単に利用してもらおうことができるようになりました。

オープン初日の6月17日には、まち協役員ら関係者がカップコーヒーで乾杯してサロン開始を祝いました。

「みや交流サロン」は休館日（毎週月曜）を除き午前9時から午後5時まで毎日利用できます。



自販機から好みの飲物を買っておしゃべりする利用者

女性部地区別自主活動 中央地区が蕎麦打ち体験

女性部中央地区が6月17日に民

宿みづの荘で「蕎麦（そば）打ち体験」を行いました。

指導者の水野美代子さんから蕎麦打ちを始めたきっかけ話などを聞きながら、参加者8人は初めての蕎麦打ち体験にハラハラドキドキ。こねて、伸ばして、切るのに手間取りながらも、打ちたての蕎麦を茹でて食べ比べをしました。

「自分で打った蕎麦は格別に美味しいなあ」「麺の太さがバラバラも愛嬌やさ」「また蕎麦打ちしたいな」等々、談笑しながら美味しく食べていました。（牛丸）



慣れない手つきで蕎麦を切る参加者

まち協学習講座スタート バランスボールなど3講座

まち協文化教養部主催の学習講座が始まりました。前期は「チェア&バランスボールエクササイズ」と「役立つ護身術」「ガラスアト教室」の3講座。

このうち、チェアエクササイズが6月8日に一之宮公民館でスタートしました。

チェアエクササイズでウォーミングアップをした後、いよいよバランスボール初体験！最初は恐る恐るでしたが、意外と簡単に座ることが出来て安心。バランスボ

ルによる有酸素運動は、ストレスを解消しイライラをなくす効果があり、カラダとココロを一緒に整えるプログラムになっています。音楽に合わせて弾みながらエクササイズ。参加者は自分で掛け声をかけながら心地よい汗をかき楽しい時間を過ごしました。（野口）



バランスボールを使う前にチェアエクササイズで体をほぐす参加者

70人が宮笠かぶり疾走 今年もモニター募集

飛騨高山ウルトラマラソン

飛騨高山ウルトラマラソンで全国から訪れたランナーに宮笠をかぶって走ってもらおうと、宮笠モニターランナー募集を行い、今回初めて愛好会メンバーが冬の間に作った宮笠を提供しました。

大会前日、ビッグアリーナの受付会場でモニター募集したところ、一時間ほどで完売。大会当日は、モニター用を含め70余りの宮笠をかぶったランナーが飛騨路を駆け抜けました。

午後は気温が上がりランナーを苦しめましたがモニターには宮笠の軽さや通気性という特長を感じてもらえたようでした。（中島）